

映画「降りてゆく生き方」公開5周年記念公演

6月21日・22日の二日間にわたり、映画「降りてゆく生き方」5周年記念イベント・「生き方の祭典」が、神崎ふれあいプラザにおいて開催されました。

主演の武田鉄也さん、奇跡のリンゴの木村秋則さんほか、べてるの家のソーシャルワーカー向谷地生良さんなど様々な分野の方々が、全国から発酵の里こうざきに集い「自然農法・食・障がい者支援・地域再生」という軸を中心に「発酵する生き方とは」をテーマに意見交換が行われました。数多くのゲストの方々の「生き方」に触れ会場全体が発酵し、新たな出逢いと想いが繋がった二日間となりました。またホールでは地元神崎の特産品が勢ぞろいし、発酵の里ならではの美味しいもので溢れ、会場は大いに賑わいました。



武田鉄也さんを中心に意見交換が行われました



上映後には拍手が沸き起こり、大盛況！

なんじゃもんじゃ教室

「蕎麦打ち」

7月8日④、わくわく西の城でなんじゃもんじゃ教室「蕎麦打ち」が行われました。

講師に神崎町そばの会の高柳先生を招き、一からそば作りを体験しました。生地をこねたり、伸ばすなどの作業に苦戦しながらも、2人1組で楽しみながら蕎麦を打ちました。



先生の指導のもと、絶品手打ち蕎麦を作ります

発酵の里 NEWS

「あま～い！」「冷たい～！」今日のおやつは『冷やし甘酒』。保育所では冬にはあたたかい甘酒、夏には冷やし甘酒がでます。子ども達が楽しみにしている人気のメニューです。ブドウ糖や、必須アミノ酸、ビタミン類が豊富で「飲む点滴」と言われ、実は夏の季語でもある甘酒。江戸時代は夏の栄養ドリンクでした。発酵の里の子ども達もこれで暑い夏を乗り切ります。



発酵の里ならではの！おやつに「冷やし甘酒」